

理事会議事録

令和6年5月15日19時00分～21時00分、大阪医科薬科大学薬学部循環病態治療学I研究室 (Web会議)にて、令和6年度 第1回 (一社) 日本TDM学会理事会を開催した。

定刻に、菅原満が議長席につき、本理事会はWeb会議システムにて出席者の音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明ができる環境であり、その他何等の異状がないことを出席者相互で確認した。

本理事会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数 12名

本日の出席理事数 12名 家入一郎、池田賢二、加藤隆児、栄田敏之、志賀剛、菅原満、寺田智祐、内藤隆文、本間真人、増田智先、三浦崇則、矢野育子 (加藤隆児以外の11名はWeb会議システムにより出席)

本日の欠席理事数 0名

監事総数 2名

本日の出席監事数 2名 越前宏俊、谷川原祐介
(Web会議システムにより出席)

本日の欠席監事数 0名

第1号議案 次期理事の選出 (資料1)

議長より、次の次期理事について諮られ、全会一致で承認された。

池田賢二	大阪大学大学院薬学研究科・附属実践薬学教育研究センター
今村知世	昭和大学先端がん治療研究所
加藤隆児	大阪医科薬科大学薬物治療学 I 研究室
北市清幸	岐阜薬科大学薬物動態学研究室
栄田敏之	京都薬科大学薬物動態学分野
志賀剛	東京慈恵会医科大学臨床薬理学
島本裕子	国立循環器病研究センター薬剤部
菅原満	北海道大学大学院薬学研究院薬物動態解析学研究室
寺田智祐	京都大学医学部附属病院薬剤部
内藤隆文	信州大学医学部附属病院薬剤部
本間真人	筑波大学医学医療系臨床薬剤学
増田智先	姫路獨協大学薬学部
山口浩明	山形大学医学部附属病院薬剤部

第2号議案 次期監事の選出

議長より、次の次期監事について諮られ、全会一致で承認された。

越前宏俊

谷川原祐介

継続

第3号議案 次期新評議員の選出（資料2）

議長より次期新評議員について諮られ、全会一致で承認された。

城野博宏

熊本大学病院薬剤部

田中遼大

大分大学医学部附属病院薬剤部

穂積廣

社会医療法人志聖会総合犬山中央病院

山本和宏

岡山大学学術研究院医歯薬学域臨床基礎統合薬学分野

横山雄大

慶応義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター医療薬学部門

第4号議案 2023年度決算案の承認(資料3)

資料に基づいて、総務担当理事栄田敏之より、第39回日本 TDM 学会・学術大会収支を含めた2023年度収支決算報告があり、全会一致で承認された。

第5号議案 2024年度予算案の承認(資料4)

資料に基づいて、総務担当理事栄田敏之より、2024年度予算案が諮られた。学会誌の発送費用について説明があった後、全会一致で承認された。

第6号議案 第42回日本TDM学会・学術大会会長の選出

議長より、次の第42回日本TDM学会・学術大会会長について諮られ、全会一致で承認された。

2026年:寺田智祐理事(京都)

第7号議案 第43回日本TDM学会・学術大会会長の選出

議長より第43回日本TDM学会・学術大会会長について諮られたが、新理事体制となつてからの継続審議となった。

第8号議案 令和6年度「TDM研究」優秀論文賞(住友ファーマ賞)の選考(資料5)

資料に基づいて、優秀論文賞等選考委員長矢野育子より、次の令和6年度「TDM研究」優秀論文賞(住友ファーマ賞)の選考案について諮られ、全会一致で承認された。

吉田 慧悟(一般会員;筑波大学附属病院薬剤部)

藤田 唯人(一般会員;九州大学大学院)

第9号議案 令和6年度「IATDMCT学術大会」派遣賞の選考(資料5)

資料に基づいて、優秀論文賞等選考委員長矢野育子より、次の令和6年度「IATDMCT学術大会」派遣賞の選考案について諮られ、全会一致で承認された。

片田 佳希(一般会員;京都大学医学部附属病院薬剤部)

飯田 萌子(学生会員;名古屋市立大学病院)

第10号議案 第40回日本TDM学会・学術大会準備状況報告(資料6)

資料に基づいて、大会長菅原満より、第40回日本TDM学会・学術大会準備状況が報告された。その中で、総会開催日、学会賞の授与式日時について継続審議となった。

第11号議案 第41回日本TDM学会・学術大会準備状況報告(資料7)

資料に基づいて、大会長池田賢二より、第41回日本TDM学会・学術大会準備状況が報告された。

第12号議案 編集委員会報告(資料8)

資料に基づいて、編集委員長本間真人より、編集委員会報告があった。学会誌のオンライン化について検討中である旨報告された。また、これに伴う冊子閉じこみの会費振込用紙の対応について、継続審議となった。

第13号議案 学術委員会報告(資料9)

資料に基づいて、学術委員長三浦崇則より、学術委員会報告があった。TDMセミナー開催状況の報告と共に、全国8エリア長が確認された。

第14号議案 広報委員会報告(資料10)

資料に基づいて、広報委員長池田賢二より、広報委員会報告があった。会員処理の不具合についてベンダー対応中である旨、また会費納入方法について、電子決済やクレジットカード対応について検討中である旨報告された。

第15号議案 国際交流委員会報告(資料11)

資料に基づいて、国際交流委員長加藤隆児より、国際交流委員会活動報告があった。Young Scientistシンポジウムの開催報告、Patsalos Prizeの日本人授賞報告、およびIATDMCTにおける日本人の会員数増加への取り組みについて報告があった。

第16号議案 診療報酬委員会報告(資料12)

資料に基づいて、診療報酬委員長寺田智祐より、診療報酬委員会報告があった。これに伴ってブスルファンの特定薬剤治療管理料設定について、学会HPに掲載する旨の依頼があった。

第17号議案 その他

次の若手研究者の会次期委員長について諮られ、全会一致で承認された。
今井 俊吾(慶應義塾大学薬学部)

なお、本理事会開催に先立ってメール審議が行われ、「抗微生物薬適正使用支援プログラム実践のためのガイドランス」改訂版について、8学会での合同発行とし、本学会の委員を池田賢二とする旨、および本学会学生会員にはIATDMCTとのアフィリエイト割引を適応しない旨の2件が承認された。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は19時00分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席代表理事及び出席監事が次に記名押印する。

令和6年5月15日

一般社団法人日本TDM学会理事会

出席代表理事 菅原満

出席監事 越前宏俊

出席監事 谷川原祐介